

みつば保育園だより

平成30年8月臨時号

なつまつりも大盛況の内に幕を閉じ、8月となりました。ご協力いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。

みつば保育園は開園9年目を迎えています。当法人の理事会、評議員会が6月に開催され、平成29年度事業報告、決算書が承認されましたので、保育園概要を報告します。

1. 平成28年度みつば保育園収支決算書

【収入】

単位:千円

	金額	比率	内容
委託費	74,132	86.9%	国、秋田市からの委託費
その他	11,170	13.1%	
計	85,302		

【支出】

単位:千円

人件費	69,820	81.9%	
事業費	6,340	7.4%	給食費3,223、保育材料636、水道光熱費1,689等子どもに関わる経費
事務費	4,092	4.8%	建物修繕、土地賃借料、事務経費、エアコン取替、冷蔵庫・屋外時計購入
積立金	2,000	2.3%	施設整備積立金
その他	965	1.1%	
収支差額	2,085	2.4%	
計	85,302		

2. 法人役員

理事 6人

理事長 工藤一紘

理事 宇佐美宣壽、藤田忠雄、讃岐信孝、安宅善隆、大友正明

評議員 4人

縄田屋達彦、綿貫桃代、高橋正勝、近藤久子

監事 2人

大和田勉、金岡愛親

決算書は保護者の皆様に伝える概要です。詳細はホームページ、事務室において国の基準に従った会計計算書等が閲覧できるようになっていますので声をかけて下さい。

裏面は、園評価、職員自己評価、意見要望対応報告です。

平成29年度みつば保育園 園評価・職員自己評価について

【1. 園評価】

<p>保育環境</p>	<p>(配慮・工夫していること)</p> <p>空間の使い方を工夫し、年齢に応じてあそびが広げられるように努力している。</p> <p>一人ひとりが遊びたい気持ちが満たされるよう、玩具が目につき取り出しやすいようにし、変化を持たせている。</p>	<p>(今後の課題・改善すべきこと)</p> <p>大きい年齢の子どもが過ごす空間が狭いため、ダイナミックに体を動かすことができない。園舎の増改築も含め検討が必要。</p>
<p>保育内容</p>	<p>(配慮・工夫していること)</p> <p>異年齢のかかわりが自然にもてるが、クラス活動の中でも、大きい子と小さい子が一緒におさんぽに行くなどしている。</p> <p>地域とのかかわりをもつため、商店街への買い物や施設訪問でかかわりを広げている。</p>	<p>(今後の課題・改善すべきこと)</p> <p>敷地境界がブロック塀からフェンスに変わったことで、風通し・見通しが良くなり、開放的になった分、地域と良い関係につながる部分と、いろいろな人がいるので、沢山の目で見られていることを意識していくことが大切である。</p>

【2. 職員自己評価】

<p>全体として</p> <p>50% 35% 7% 7%</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの努力が必要 努力が必要 最低限の水準をクリアして... 優れている 特に優れている 	<p>(職員自己評価を実施して)</p> <p>リーダー、若手にかかわらず、本人の意識の持ち方により、評価がきびしくつく人もいた。</p> <p>マニュアル的なものは、改めてもう一度確認しながら、全員が把握し保育に向かえるようにすることと、保育については、自信がもてるためにはどうすべきか考えて、一人ひとりの向上に努めていきたい。</p>
--	---

【3. 苦情・要望・意見等受付状況】

<p>1) Aさん(h29.8)我が子が元気なのは良いが、口調がきつい。母が耳の調子が悪いため、家で強く訴えるからだとは思いますが、友だちにきつくはないか心配。</p>	<p>前年度入園し、慣れるまでも心配していたので、慣れて良かったことと楽しんでいる様子を聞く。</p> <p>相談に対しては、本児だけでなく他児でもあることなので、その都度気になったら伝えていくようにしていると話をする。</p>
<p>2) Bさん(h29.10)正座でおやつを食べる意味があるのか。足に良くないのではないか。</p>	<p>おやつはイスを出さない時は、テーブルに正座で食べていることを伝え、あとはピクニック形式の時等もそうしていることを伝える。時間が短いことや、決して無理はさせずに進めていることを伝える。父は正座で過ごすことがなかったようで、その事も受け止め話をした。引き続き様子を見ていくこととする。</p>